

死者・行方不明者の最も多い海難は

「転覆」



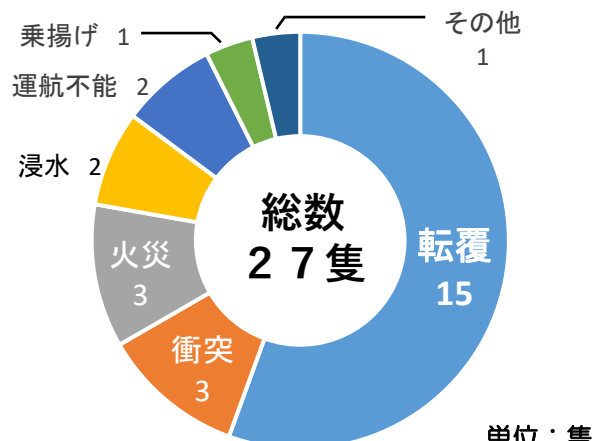
最も死者・行方不明者が多い海難種類は「**転覆**」となっています。
また、過去10年間では、漁船海難の半数以上を「**転覆**」が占めています。

転覆海難の主な原因は、作業中に横波を受け転覆するといった、

「**気象海象不注意**」「**操船不適切**」によるものです。

気象海象が悪くなる前に帰港するなど、無理のない操業を心がけましょう！

漁船の死者・行方不明者数
(平成21年～平成30年)



第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1
(代表) 022-363-0111
(直通) 022-365-9609

🔍 漁船かわら版

検索

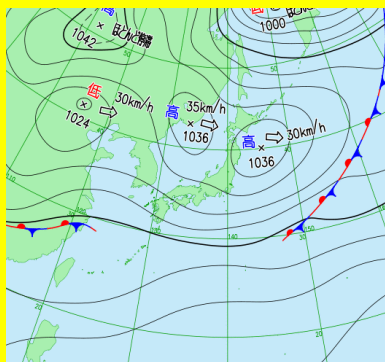
春の嵐「メイストーム」にご注意！

晴天の日が続き、暖かな陽気が増え、春らしくなってきました。

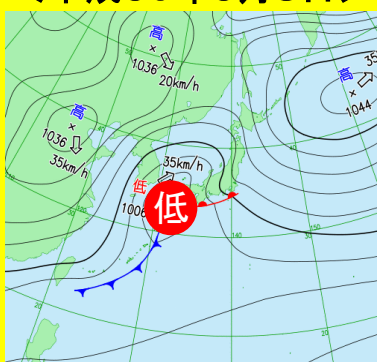
しかし、3月から5月にかけては、日本付近で急速に発達した低気圧による台風並みの暴風や高波、猛吹雪といった「春の嵐（メイストーム）」が発生することがあります。

天候が大荒れした一例

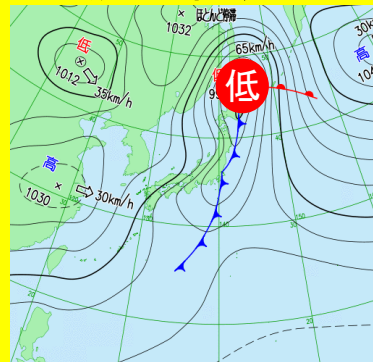
<平成30年3月7日>



<平成30年3月8日>



<平成30年3月9日>



7日：西日本から東日本にかけて晴れ、穏やかな気候

8日：発達した低気圧の影響で全国的に雨、太平洋側を中心に雨、風が強くなる。

9日：東・北日本を中心に強い雨、沿岸部では強風と荒れた天気になった。

- 気象・海象の最新情報を常にチェックしましょう！
- 天候が悪化する可能性がある場合は、無理な操業は行わず、荒れる前に帰港しましょう！



H31 東北地方 漁船事故発生状況（2月末現在）

青森県

岩手県

宮城県

秋田県

山形県

福島県

1隻

2隻

2隻

0隻

0隻

0隻

死者数：0人